

(一社) 地域環境資源センター (JARUS) 設立 40 周年記念事業

令和5年度

田園自然再生活動の集い

〈 生物多様性と田園自然再生活動 - 生きものと共にある田園自然の暮らしと営みの継承 - 〉



参加無料

CPD 申請中

農村の自然環境は、
多様な生きものと人の営み、
その多くは「農」との関わりの中で
大切に育まれてきました。
こうした農村環境の豊かな自然、文化、
そして私たちの暮らしについて改めて見つめ直し、
これからの「田園自然再生活動」の
可能性について考えます。

2023年12月13日(水)13:00～17:00 (受付開始:12:30)

会 場：東京大学 弥生講堂 一条ホール (WEB 配信併用)

主催

(一社) 地域環境資源センター
田園自然再生活動協議会

後援

農林水産省、環境省
全国農村振興技術連盟、(公社) 農業農村工学会、農村計画学会
棚田学会、(一財) 日本グラウンドワーク協会

申込

(一社) 地域環境資源センター
田園自然再生活動事務局

TEL : 03-5425-2461
E-mail : denen-saisei@jarus.or.jp
URL : <https://www.jarus.or.jp/>

プログラム



令和5年度 田園自然再生活動の集い

13:00 開 会

13:00 主催者挨拶 林田 直樹 (地域環境資源センター理事長)

13:05 来賓挨拶 緒方 和之 (農林水産省農村振興局整備部長)

13:10 来賓挨拶 則久 雅司 (環境省自然環境局自然環境計画課長)

13:20 基調講演 中村 桂子 (JT 生命誌研究館 名誉館長)
「私たち生きものの中の私
ー田園自然の暮らしこそ未来ー」

14:20 ー <休 憩> ー

14:35 田園自然再生活動団体のフォローアップ結果と現地視察の報告

14:30 活動発表 ○有本 智 (NPO 法人自然回復を試みる会ビオトープ^{もうこ}孟子)
○上野 和美 (水辺と生き物を守る農家と市民の会)
○小林 弘子 (栗見出在家町魚のゆりかご水田協議会^{くりみでざいけちょう})

15:40 パネルディスカッション

コーディネーター：荘林 幹太郎 (総合地球環境学研究所 特任教授)

コメンテーター：中村 桂子 (JT 生命誌研究館 名誉館長)

林田 直樹 (地域環境資源センター 理事長)

パネリスト：有本 智 (NPO 法人自然回復を試みる会ビオトープ孟子)

川端小右衛門 (水辺と生き物を守る農家と市民の会)

上野 和美 (水辺と生き物を守る農家と市民の会)

小林 弘子 (栗見出在家町魚のゆりかご水田協議会)

17:00 閉 会



東京大学弥生講堂一条ホール

出演者紹介



中村 桂子

JT 生命誌研究館 名誉館長、田園自然再生活動協議会 会長

東京都出身。理学博士。生命誌の提唱者。

三菱化成生命科学研究所、早稲田大学人間科学部教授、大阪大学連携大学院教授などを歴任。1993年～2002年3月まで JT 生命誌研究館副館長、2002年4月～2020年3月まで JT 生命誌研究館館長。2003年～2011年3月（社）農村環境整備センター（現 地域環境資源センター）理事長。

現在、JT 生命誌研究館名誉館長、田園自然再生活動協議会会長など。

著書：『自己創出する生命』（ちくま学芸文庫）、『生命科学から生命誌へ』（小学館）、『ゲノムが語る生命—新しい知の創出』（集英社新書）、『科学者が人間であること』（岩波新書）、『小さき生きものたちの国で』（青土社）、『老いを愛づる 生命誌からのメッセージ』（中公新書ラクレ）他多数。



莊林 幹太郎

総合地球環境学研究所 特任教授

兵庫県出身。専門は農業政策、農業貿易と環境。

1982年農林水産省入省、世界銀行南アジア3局、農林水産省構造改善局、OECD食料農業水産局、滋賀県農政水産部、農林水産省農村振興局等、2007年学習院女子大学教授、2017年学習院女子大学副学長、2023年4月より現職。

著書：『日本の農業環境政策—持続的な美しい農業・農村を目指して』（農林統計協会）、『世界の農業環境政策—先進諸国の実態と分析枠組みの提案』（農林統計協会）、『農業直接支払いの概念と政策設計—我が国農政の目的に応じた直接支払い政策の確立に向けて』（農林統計協会）他。



林田 直樹

（一社）地域環境資源センター 理事長

福井県出身。専門は農業工学。

1977年農林水産省入省（構造改善局設計課）、在フィリピン日本国大使館、富山県農地林務部、中国四国農政局建設部設計課、関東農政局次長、大臣官房審議官（国際）、農村振興局次長を経て2013年農水省退官。全国農村振興技術連盟委員長、（公社）農業農村工学会副会長、日本ICID協会会長などを歴任し、2022年より現職。

農業・農村振興の発展に尽力し、農業土木技術者の育成にも努めている。

活動発表団体



NPO 法人自然回復を試みる会ビオトープ孟子

（和歌山県海南市）
海南市わんぱく公園
園長 有本 智



水辺と生き物を守る農家と市民の会

（福井県越前市）
代 表 川端小右衛門
事務局長 上野和美



栗見出在家町 魚のゆりかご水田協議会

（滋賀県東近江市）
事務局長 小林弘子